

## 貸借対照表

2020年3月31日現在

単位:千円

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
<b>【流動資産】</b>	<b>【 133,088,897 】</b>	<b>【流動負債】</b>	<b>【 114,816,211 】</b>
現金及び預金	17,873,534	リース債務	67,103
顧客区分管理信託	88,550,000	未払金	460,927
貯蔵品	1,466	未払費用	25,293
前渡金	8,775	未払法人税等	605,544
前払費用	178,804	預り金	26,363
外為取引差金	25,808,972	顧客預り保証金	112,666,224
未収入金	581,410	賞与引当金	99,528
預け金	82,788	役員賞与引当金	95,510
その他	3,145	デリバティブ債務	769,715
		<b>【固定負債】</b>	<b>【 134,209 】</b>
<b>【固定資産】</b>	<b>【 1,377,446 】</b>	リース債務	79,063
(有形固定資産)	( 277,534 )	資産除去債務	11,016
建物	59,441	長期未払金	44,129
器具及び備品	30,926		
リース資産	187,166	負債合計	114,950,420
(無形固定資産)	( 619,738 )	(純資産の部)	
ソフトウェア	618,357	<b>【株主資本】</b>	<b>【 19,515,923 】</b>
電話加入権	1,381	資本金	778,500
(投資その他の資産)	( 480,174 )	資本剰余金	145,676
関係会社株式	80,000	資本準備金	145,676
長期前払費用	255,079	利益剰余金	18,592,671
敷金保証金	57,424	利益準備金	48,948
繰延税金資産	81,843	その他利益剰余金	18,543,723
その他	5,826	繰越利益剰余金	18,543,723
		自己株式	△ 924
		純資産合計	19,515,923
資産合計	134,466,344	負債・純資産合計	134,466,344



個別注記表

1. 継続企業の前提に関する注記
 

該当事項はありません。
2. 重要な会計方針に係る事項に関する注記
  - (1) 資産の評価基準及び評価方法
    - ①有価証券の評価基準及び評価方法
 

子会社株式  
移動平均法による原価法を採用しております。
    - ②たな卸資産の評価基準及び評価方法
 

貯蔵品  
総平均法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切り下げの方法により算定）を採用しております。
    - ③デリバティブ等の評価基準及び評価方法
 

デリバティブ  
時価法を採用しております。
  - (2) 固定資産の減価償却の方法
    - ①有形固定資産（リース資産を除く）
 

定額法を採用しております。なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物	10～15年
器具及び備品	4～10年
    - ②無形固定資産（リース資産を除く）
 

定額法を採用しております。なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づいております。
    - ③少額減価償却資産（リース資産を除く）
 

取得価額が10万円以上20万円未満の資産については、取得時一括償却を採用しております。
    - ④リース資産
 

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産  
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。
    - ⑤長期前払費用
 

契約に基づく当該費用の効果の及ぶ期間にわたり、均等償却しております。
  - (3) 引当金の計上基準
    - ①賞与引当金
 

従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額の当事業年度負担額を計上しております。
    - ②役員賞与引当金
 

役員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額の当事業年度負担額を計上しております。
  - (4) その他計算書類作成のための基本となる重要な事項
    - ①外貨建の資産及び負債の本邦通貨への換算基準
 

外貨建金銭債権債務は、期末日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。
    - ②消費税等の会計処理
 

消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。なお、資産に係る控除対象外消費税及び地方消費税は、長期前払費用に計上し5年間で均等償却しております。

## 3. 貸借対照表に関する注記

## ①担保に供している資産

金融機関への保証委託（総保証限度額25,000,000千円）に対して以下の資産を担保に供しております。

現金及び預金（定期預金）	3,750,000千円
顧客区分管理信託	1,231,281千円

②有形固定資産の減価償却累計額	543,198千円
-----------------	-----------

## ③関係会社に対する金銭債権債務

短期金銭債権	4,926千円
短期金銭債務	105,482千円

## ④当座貸越契約及びコミットメントライン契約

運転資金の効率かつ安定的な調達を行うため、取引銀行3行と当座貸越契約及びコミットメントライン契約を締結しております。

この契約に基づく当事業年度末における借入未実行残高等は以下のとおりであります。

当座貸越契約及びコミットメントライン契約の総額	5,500,000千円
借入実行残高	－千円
差引額	5,500,000千円

## 4. 税効果会計に関する注記

繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

## 繰延税金資産

## 固定資産

未払事業税	13,151千円
賞与引当金	35,072千円
未払退職慰労金	13,512千円
減価償却超過額	28,914千円
繰延資産	4,177千円
その他	26,477千円

計	121,305千円
---	-----------

評価性引当額	38,705千円
--------	----------

繰延税金資産 合計	82,599千円
-----------	----------

## 繰延税金負債

## 固定負債

有形固定資産（資産除去費用）	756千円
----------------	-------

繰延税金負債 合計	756千円
-----------	-------

繰延税金資産の純額	81,843千円
-----------	----------

## 5. 1株当たり情報に関する注記

1株当たり純資産額	124,550円38銭
-----------	-------------

1株当たり当期純利益	17,260円08銭
------------	------------

## 6. 重要な後発事象に関する注記

該当事項はありません。

以上